

平成 22 年度 財団法人日本体育協会公認
「上級指導員」養成講習会 専門科目（山岳競技・スポーツクライミング）
開催要項

1. 目 的

地域スポーツクラブ等が実施するスポーツ教室の指導や事業計画の立案などにおいて、クラブ内指導者の中心的な役割を担うとともに、広域スポーツセンターや市町村エリアにおいて、競技別指導にあたる者を養成する。

2. 主 催 財団法人日本体育協会
社団法人日本山岳協会

3. 主 管 福井県山岳連盟

4. 後 援 文部科学省
財団法人 福井県体育協会

5. カリキュラム

(1) 共通科目 I・II（集合講習…14 時間、自宅学習…56 時間）

※各競技合同で都道府県体育協会が主管して実施する。

(2) 専門科目 20 時間以上（集合講習）

6. 開催期日

平成 22 年 10 月 9 日（土）～11 日（月）

7. 開催場所

実技講習： 福井県立クライミングセンター

机上講習： 福井県立青少年センター

8. 受講者

（受講条件）

(1) 受講する年の 4 月 1 日現在、満 25 歳以上の者で、（社）日本山岳協会が定める条件を満たす者。

(2) 地域においてスポーツ活動を実施しているスポーツクラブ等において年齢、競技レベルに応じた指導にあたり、事業計画の立案などクラブ内指導者の中心的な役割を担っている者。またはこれから中心的な役割を担う者。

（受講者数）

受講者数は、20 名程度とする（特に上限は定めない）。

9. 受講申込み

(1) 受講申込書に必要事項を記入の上、各都道府県山岳連盟（協会）を通じて（社）日本山岳協会へ申し込む。

10. 受講料

共通科目：共通科目 I + II 14,700 円（消費税込み）ただし共通科目 I 免除者は 8,400 円（消費税込み）

専門科目：30,500（日体協分 10,500 円を含む）

（上記金額を基準とし、競技特性、講習会等の事情により変更される場合がある）

1 1. 受講者の決定

各都道府県山岳連盟（協会）から提出された申込書などの関係書類に不備がない者を受講者として内定し、所属山岳連盟（協会）に通知する。

受講内定者には（社）日本山岳協会から受講案内書、受講料払込取扱票他をお送りします。

(1) 受講有効期限

受講者は原則として受講有効期限内（受講開始年度を含め4年間）に共通科目と専門科目のすべてを修了しなければならない。

なお、期限内に修了しない場合は、その時点で受講者としての権利をすべて喪失するが、専門科目講習会が有効期限内に実施されない場合はこの限りではない。

(2) 受講取消し

受講者としてふさわしくない行為があったと認められたときは、財団法人日本体育協会（以下本会という）指導者育成専門委員会教育研修部会で審査し受講が取り消される。

1 2. 講習・試験の免除

既存資格及び本会免除適応コースの履修等により講習・試験の一部または全部を免除することができる。免除に関する詳細は、別に定める。

1 3. 検定・審査

講習に基づく、検定・審査は、共通科目と専門科目に区分して実施する。

(1) 共通科目における検定試験は、筆記試験による判定とし、本会指導者育成専門委員会において審査する。

(2) 専門科目における検定は、技能検定を主体に筆記試験などを加えた総合判定とし、（社）日本山岳協会指導・競技合同検定委員会において審査する。

(3) 共通科目、専門科目のいずれもの検定に合格した者を「公認上級指導員養成講習会修了者」として認める。

1 4. 登録及び認定

(1) 共通科目及び専門科目の検定に合格し、指導者登録（登録申請書の提出及び登録料の納入）を完了した者に、本会公認指導員「認定証」及び「登録証」を交付する。この際「登録証」は本会スポーツ指導者登録規程に基づき原則クレジットカード機能付となる。

(2) 登録による公認資格の有効期限は4年間とし、本資格を更新しようとする者は、資格有効期限内に、（社）日本山岳協会の定める研修を受けなければならない。

（ただし、既に公認スポーツ指導者資格を有する者については、既所有資格の有効期限となる）

(3) 過去に何らかの本会公認スポーツ指導者資格を取得し、現在その資格が有効期限切れになっている場合、本養成講習会を修了しても登録管理システム上で有効期限切れ者としてデータが保存されているため、登録申請書を送付できないことがあるため注意すること。

1 5. その他

本講習会受講に際し、取得した個人情報、本会及び各都道府県体育協会、（社）日本山岳協会、各都道府県山岳連盟（協会）が本講習会の受講管理に関する連絡（資料の送付等）及び関係事業を実施する際に利用し、これ以外の目的に個人情報を使用する際は、その旨を明示し了解を得るものとする。

1 6. 問合せ先

社団法人 日本山岳協会

〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館

TEL : 03-3481-2396 FAX : 03-3481-2395



この事業は、競輪の補助金を受けて実施します。

<http://ringring-keirin.jp>

日山協・上級指導員(スポーツクライミング)養成講習会

日程表

日程	第1日目 10月9日(土)	第2日目10月10日(日)	第3日目 10月11日(月)
会場	福井県立青少年センター	福井県立クライミングセンター	福井県立クライミングセンター
時間		起床 朝食	起床 朝食
8:00		会場移動:クライミングセンター(1h)	会場移動:クライミングセンター(1h)
9:00		基礎理論 確保、スポット(1.5h)	実技・指導実習(実技検定) グレード、ルートセッティング(3h) (2h)
10:00	受付・開講式・オリエンテーション 検定基準の経過説明(0.5h) 検定基準の評価・配点について(1h)	基礎理論 グレード、ルート、課題のセッティング(1.5h)	
11:00			
12:00	昼食	昼食	昼食
13:00	基礎理論 スポーツ医学について(1h) クライミングと法律(1h)	実技・指導実習(実技検定) クライミング技術・安全・確保(3h)	実技・指導実習(実技検定) ボルダリング(グレード、ルートセッティング) (3h)
14:00			
15:00	基礎理論 競技(3h)		
16:00		実技・指導実習(実技検定) 懸垂下降(2h)	理論検定(1h)
17:00			閉講式
18:00	(宿舎移動):1h	(宿舎移動):1h	
19:00	夕食	夕食	
20:00	情報交換会	情報交換会	
宿泊	水仙荘(福井県保養施設)	水仙荘(福井県保養施設)	

平成 年 月 日

法人 日本山岳協会会長

田中 文男 殿

山岳連盟(協会)

会長

印

日体協・日山協公認上級山岳指導員養成講習会受講申込書
(スポーツクライミング)

フリガナ		
氏名	性別 男 女	写真
生年月日(西暦) 年 月 日	満 歳	
〒		
現住所		
tel: fax:		
携帯: email:		
勤務先		
勤務先名		
所在地		
	tel:	
所属団体		
所属団体名		
所在地		
代表者名	印	tel:
所属山岳連盟(協会)		
所属山岳連盟(協会)名	山岳連盟(協会)	
所在地		
	tel:	
会長名		email:
(財)日本体育協会スポーツ指導者資格(○で囲む)		
スポーツリーダー・指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチ・その他()		
	登録番号()	

山岳上級指導員(スポーツクライミング)講習会受講申請者 クライミング履歴書

判定

記入日 年 月 日

氏名

【自然壁クライミング履歴】

年月	岩場名 及び ルート名	形状・内容 *1	グレード	スタイル *2	補足事項など 例) 初登、etc	備考
年月		F・S・C・M・B		OS・RP・MS		
年月		F・S・C・M・B		OS・RP・MS		
年月		F・S・C・M・B		OS・RP・MS		
年月		F・S・C・M・B		OS・RP・MS		
年月		F・S・C・M・B		OS・RP・MS		
年月		F・S・C・M・B		OS・RP・MS		
年月		F・S・C・M・B		OS・RP・MS		
年月		F・S・C・M・B		OS・RP・MS		
年月		F・S・C・M・B		OS・RP・MS		
年月		F・S・C・M・B		OS・RP・MS		
年月		F・S・C・M・B		OS・RP・MS		
年月		F・S・C・M・B		OS・RP・MS		

*1-F:フェース、S:スラブ、C:クラック、M:マルチピッチ、B:ボルダリング *2-OS:オンサイト、RP:レッドポイント、MS:マスタースタイル

【競技履歴】

2 / 2

年	月	日	主催	大会名	カテゴリー	成績	備考
年	月	日					
年	月	日					
年	月	日					
年	月	日					
年	月	日					
年	月	日					
年	月	日					
年	月	日					
年	月	日					
年	月	日					

【コーチ・監督・指導履歴】

年	自由表記 例) ○×国体成年男子監督、○×講習会講師 etc
年	